健康と安心のまちづくりをすすめています

～安らぎとあたたかなふれあいを育むまちづくりの実践～

町では、町民の皆さんが安心して生活できる環境づくりを目指し、第５次寄居町総合振興計画後期基本計画に掲げたさまざまな事業を展開しています。
今回は、そうした数々の事業の中から、町民の皆さんの身近な取り組みとして推進している２つの事業「地域支えあい活動」と「健康づくり大作戦」について紹介します。
町を挙げての取り組みに、皆さんのご理解とご協力、そしてご参加をお待ちしています。

地域支えあい活動

－　心身ともに豊かに暮らせるまちづくりのために　－

福祉コミュニティづくりと地域支えあい活動活性化事業

今、地域で起きている孤立死などの生活福祉問題に対応するため、町では社会福祉協議会と連携して、福祉コミュニティづくりを推進しています。

その中心的な事業として実施しているのが「地域支えあい活動活性化事業」で、主に次の事業に取り組んでいます。

①見守り登録事業

高齢者だけの世帯や障害のある方がいる世帯を対象に、民生委員や福祉委員が行う見守りや、声かけを希望するかを伺い、希望者の登録を行います。

②救急医療情報キット配布事業

救急時のために、健康保険証やかかりつけ医の診察券、持病の情報のコピーを入れておく容器を、ひとり暮らしの高齢者で希望する方に無料で配布します。

③地域支えあいの会組織化事業

各区の区長、民生委員、福祉委員を中心に、区内の福祉活動に取り組む皆さんで「地域支えあいの会」を組織していただきます。

市街地モデル事業の成果

地域支えあい活動活性化事業を具体的に推進するために、平成23年度に市街地をモデル地区に指定して、事業の進め方について検証しました。

①の見守り登録事業は、健康や防犯、災害時の不安解消のために、高齢者のみの世帯や障害者世帯など138世帯が登録されました。

②の救急医療情報キット配布事業は、ひとり暮らし高齢者の希望者77人にキットを配布し、医療情報の収集が困難な方については、民生委員や福祉委員による支援活動が行われました。

③の地域支えあいの会組織化事業では、市街地の６行政区すべてに組織され、自分たちの地域のために支え合える地域づくりを推進していくことになりました。

このように、地域のつながり、福祉コミュニティづくりは、ＰＲ活動だけではなく、具体的に目に見える組織という形で推進する体制が整いました。

今年度は町内全域で展開

今年度の社会福祉協議会事業計画では、市街地モデル事業の成果を踏まえて、本事業を町内全域で推進することになっています。桜沢・折原・鉢形地区は４月から、西部・男衾・用土地区は９月から取り組むこととしています。

現在は、桜沢・折原・鉢形地区での説明会も終了し、民生委員による見守り登録と、キット配布希望の取りまとめ作業が実施されています。また並行して区長による地域支えあいの会の組織づくりも行われ、各地区で発足に向けて準備会議が開催されています。

少子高齢化は寄居町においても確実に進行しています。「心身ともに豊かに暮らせるまちづくり」に、町民の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ／社会福祉協議会（☎581・8523）、または健康福祉課（☎581・2121内線123）へ。

昨年度開催した、武町区支えあいの会結成会議

桜沢地区活性化事業推進会議

鉢形地区活性化事業推進会議

健康づくり大作戦

－　健康で、安心して暮らせるまちづくりのために　－

町では、少子高齢化が急速に進む社会情勢の中、生涯を通じて健康で安心して暮らせるまちを、町民、地域、行政が一体となってつくるため、平成23年10月に『みんな健康！　元気・いきいき寄居町！』を合言葉に「健康づくりのまち」を宣言しました。今回は、これまで展開してきた健康づくりのための事業について報告します。

「健康づくり大作戦」と銘打ち、健康づくり・チャレンジポイント事業を実施しています。役場各課、中央公民館、地域包括支援センター、かわせみ荘でそれぞれ行っている健康づくり推進事業等をポイント化し、100ポイント達成を目標に取り組む事業です。次の①～④のいずれかに参加することが必須条件となっています。

①人間ドック・脳ドック
②健康診査や各種がん検診
③町主催の歯科イベント
④町主催の体力測定会

5月20日に歯科イベントを開催し、多数の町民に参加していただきました。

次に、実施済み、または実施中の主な事業を紹介します。

・子育て支援センター実施の保護者講座
・高齢者の健康促進のための高齢者スポーツ大会
・元気な体づくりのための町民グラウンドゴルフ大会
・健康づくりのための健康・ふれあい映画会
・おすすめウォーキングコース・おすすめ健康レシピ公募事業

6月10日に開催した、健康・ふれあい映画会

また、9月1日(土)に体力測定会を予定しているほか、高齢者の健康維持のため、介護予防出前講座「ますます元気教室」や「いきいき元気塾」「寄ってんべえ健康塾」さらには「ふるさと健康体操教室」など、通年で行っている事業もあります。

これらの事業に参加し、すでに100ポイントを達成され、記念品を受け取った方もいます。なお、達成者は10月28日(日)に予定している健康まつり(保健センターで実施)で、豪華記念品が当たる抽選会に参加できます。100ポイントを達成した方には、500円分のニコニコ商店街協同組合お買い物券、または図書カードを、抽選会で当選した方には「健康お役立ち商品」を贈呈します。ご自身の健康と記念品がもらえる、まさに一石二鳥の事業となっています。

平成23年度　健康まつり

現在実施中の健康づくり・チャレンジポイント事業の期間は、10月20日までとなっており、今後もさまざまな事業を行う予定です。町民一人ひとりが「自分の健康は自分でつくる」という意識を持って、人間ドックや健康診査を受け、ご自身やご家族が心身ともに健康で幸せな生活を送るために、チャレンジポイント事業に参加してみてはいかがでしょうか。

誰もが不安や障壁を感じることなく、自分らしく暮らしていけるようなまちづくりを目指し、今回紹介した事業の他にも、さまざまな取り組みを行っていますので、今後の取り組みにもご期待ください。

問い合わせ／保健福祉総合センター（☎581・8500）へ。